

番号	12	県別	広島	事業場所	広島市、及び中国地方5県
実施団体等	特定非営利活動法人気象キャスターネットワーク			代表者	田畑 涼子
事業名	広島土砂災害を教訓にした気象キャスターによる防災授業				
事業目的	2014年8月、広島土砂災害による甚大な被害が発生し、「防災知識の普及」の重要性が再認識された。そこで、気象キャスターによる防災出前授業や親子向け防災イベントを実施し、子供たちが緊急時に防災情報を正しく理解し迅速且つ的確な避難行動を取り、災害から自分の命を守ることができる力を養う目的で事業を行う。				
事業概要	<p>○広島市スポーツレクリエーションフェスティバル（約600人参加）</p> <p>○広島空の日2015ふれあい秋まつり「家族で学ぶ防災教室」(約1000人参加)</p> <p>防災・減災、自然災害と環境についてのパネル展示</p> <p>ミニ出前授業実施、テレビ局協力による広島土砂災害の映像放送など</p> <p>○出前授業（児童236人参加／4校）</p>				
事業効果	<p>①土砂災害や鬼怒川での大規模洪水など、大きな自然災害が頻発する中で、気象災害への関心の高さを実感することが出来た。</p> <p>②気象・防災情報の読み方、意味、避難・対処の仕方などの知識を普及することが出来た。</p> <p>③イベントでは、県の広報番組の取材が入り、県民に取り組みを広く知らせることに繋がった。</p>				
活動状況					
			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>左上：スポーツレクリエーション</p> <p>右上：防災教室</p> <p>左下：出前授業</p> </div>		